

リード! 猿沢 22

2017.12.15 発行

豊かな環境を守り、みんなの生きがいを生み出す活力ある地域を創る

おらだりやねらだりや
宝もの
各集落のお宝や人物にスポットを当ててコーナー

菅井農園 菅井慎也さん 「猿沢」

シャインマスカットが人気の菅井農園を運営している菅井慎也さん(29)にお話を伺いました。
Q 農園を始めたきっかけは?
小学生の頃、祖父の家庭菜園の手伝いが楽しく、農業に興味を持った。日持ちして販売しやすいことからブドウを作ろうと思った。役場に相談し、18歳で長野県中野市の農家に1年間住み込み、研修を受けた。地元に戻りブドウを育苗・定植し、実がつくまで数年かかった。
Q 経営で大変なことは?
天候等に出来が左右されること。今年は春から気温が低く、開花が遅れたため、例年よりも約2週間遅れのオープンとなった。リンゴ畑は台風の影響で実が全てダメになるなど影響は大きかった。



Q 喜びを感じることは?
お客様から「おいしい」との声をいただく事や、毎年楽しみにされているリピーターが増える事。おかげ様で通信販売の注文も多く、毎日発送している。失敗できない緊張感を伴うが、仕事への張り合い、やりがいを感じる。
Q 今後の展望や夢は?
来年、巻のワイナリーで製造した白ワインを農場で販売する。また、ワイン専用品種の作付に入る。さらに、ブドウの収穫期間を長くするため温室ハウスを建てる予定。暖かい環境で栽培すると、例年よりも早いお盆過ぎにオープンできるため、多くのお客様にブドウを楽しんでいただきたい。
楽しんでますね。菅井さんありがとうございました!

下中島のイルミネーション 点灯開始!



秋の紅葉も見ごろを終え、遠くでは冬の足音が聞こえてくる11月上旬、下中島公民館では鷲ヶ巣山をバックに朝日地区の大パノラマが見渡せる集落センター前に、今年もイルミネーションを設置しました。暗く冷たい冬の夜、クリスマスツリーにも似たそのイルミネーションにチヨット癒されます。(田巻 克成)

冬のお楽しみ行事

12月	17日	集	古月払い(上野)
		集	イルミネーション点灯(猿沢)
	22日	子	クリスマス会(猿沢保育園)
1月	31日	集	竹灯籠で参道点灯(宮ノ下)
	2日		初売り(みどりの里)
	11日	子	書初め大会(猿小)
2月	12日	子	だんごの木飾り(年長児祖父母と)(猿沢保育園)
	14日	集	鳥追い(どんと焼き)(猿沢) どんと焼き(上野)
		集	どんと焼きと山もちって交流会(楡原)
3月		集	さいの神(下中島、鵜渡路、川端)
		集	団子の木飾り(寺尾)
	17日	子	新年茶会(年長児保護者と)(猿沢保育園)
2月		子	学習参観日(猿小) 校内百人一首大会(猿小)
	28日	集	よどりやい(どんと焼き)(寺尾)
	中旬	集	どんと焼き(板屋越)
2月	2日		天蓋ワインを楽しむ会(みどりの里)
	中旬		まゆクラフト作品展(みどりの里)
3月	2日	子	ひな祭り茶会(塩野町小学校1年生招待)(猿沢保育園)
		子	6年生を送る会(猿小) 学年末保護者会(猿小)
	5日	子	ひな祭り茶会(猿沢小学校5年生招待)(猿沢保育園)

あともがき



先月まち協の研修で十日町市池谷集落に行き、元地域おこし協力隊員で現在NP0を立上げ、活動している多田さんの話を聞いてきた▼池谷は中越地震で6世帯まで減ったが、その後多田さん一家など移住者を受け入れて廃村を免れたとのこと▼田舎暮らしを望む若者も増えているそうで、当地域も移住者を受け入れ空き家を提供するなどの体制を官民一体で整える必要性を痛感した研修となった。(板垣 淳一 寺尾)

発行元・お問い合わせ
■発行 **猿沢地域まちづくり協議会**
■事務局 〒958-0251 新潟県村上市岩沢5611番地(村上市朝日支所 地域振興課内)
■連絡先 tel.0254-72-6881 fax.0254-72-0328 MAIL as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp
■HP でも活動の様子を公開しております http://www.city.murakami.lg.jp/site/sarusawa/



- ◎あさひまつり今年も大盛況 2P
- ◎笹団子づくり開催 2P
- ◎各集落の催し盛りだくさん! 3P
- ◎おらだりやねらだりの宝もの 4P
- ◎下中島のイルミネーション点灯開始 4P
- ◎冬のお楽しみ行事 4P
- ◎あとがき 4P

カーリンコンが盛り上がる!!

交流事業部会では、昨年まで実施してきました盆踊りを終了し、今年度からスポーツイベントでの新しい猿沢地区住民の交流を図るため、高齢者から子供まで一緒に楽しめるスポーツとして『カーリンコン講習会』を九月十日に開催しました。講習会の講師に、カーリンコンあらかわの皆さんにお出で頂き指導をしていただきました。カーリンコンとは、カーリングを床の上でするようなもので、投げるものは、石ではなく丸いディスクで軽く誰にでも出来るスポーツです。私も講習会で実際に競技してみましたが、ルールも簡単で、すぐに覚えることが出来ました。また、講習会に参加した小学生たちもドラマチックな展開にハマっていました。
今後は、競技用具を増やして本格的な大会を開催したいと思えます。また、猿沢地区のチームが県大会や全国大会に出場するようになったら、もっともっと盛り上がりて行くのではないのでしょうか。

(交流事業部会長 鈴木 信義 猿沢)



参加者の声

カーリンコンはルールがかんたんで、すぐできました。しあいをやってまけて、とてもやさしかったです。つぎはかちたいです。(志田 遥 鵜渡路 猿小1年生)
後期高齢者の節目を超えて久しい今、何が以前と変わったと言うと、人との交流の機会が減った事です。この度お誘いがあり参加して、適度に体を動かし、勳を働かせて自身の心神をよび覚ますものでした。又懐かしい人達とも会うことが出来、有意義な一日でした。ありがとう。(高橋 捷也 十川)

各集落の催し、盛りだくさん!

ふれあい祭り(寺尾)

秋晴れのもと「寺尾ふれあい祭」を行いました。出来たての「たこ焼」「チョコバナナ」をおいしそうに食べる子供達。恒例の餅つきでは、お母さん達も元気に杵を振り上げていました。



また「子供みこし」も2年ぶりに復活し、神社の坂からみこしを担いだ子供達が登場すると、会場は、「ワッショイ」の掛け声と手拍子に包まれました。その後、塩野町の小田知恵子さん指導による「竹太鼓」では、老若男女が童謡を歌いながら竹と太鼓を打ち鳴らし、これまで以上に賑やかな祭りとなりました。(板垣 淳一)

地域の茶の間 はつらつ会(上野)

上野集落の茶の間は、上野はつらつ会として年間6回開催されます。大滝喜美子さんを中心に幅広い年代の方が参加し、その都度、地域福祉課、ボランティア



活動者の暖かい協力を得て明るく楽しいひとときを共有しています。先月は猿沢保育園きりん組園児19名と職員3名、はつらつ会19名の参加でさつまいもカレーを調理しふれあい遊びや手遊びを教わり沢山、場を和ませ笑顔一杯の元気を頂きました。(鈴木 雅子)

朝日駅伝大会に参加(猿沢)

11/3 恒例の朝日駅伝大会に今年は猿沢地域から3チームが出場。猿沢地域の駅伝チームは今年で6回目の出場となり、常連チームになりつつあります。昨年度からは、地元企業やまち協からの補助金で地域カラーであるオレンジ色のユニフォームを作成し大会に参加しています。当日は親子、兄弟でたすきを繋ぐなど地域出場ならではの醍醐味も味わい、無事3チーム完走しました。その後の慰労会も盛大に行われ子供から大人まで地域と世代間の交流が図れた1日でした。(高橋 直紀)※大会全体で26チームが出場



<結果成績> 7位 猿沢モンキース/区間賞 8区・小田優人選手/11位 猿ザイル/15位 鷹取RC

うのとろ元気祭り(鷺渡路)

10月15日、集落センターを会場として「うのとろ元気まつり」を多くの人の参加により開催いたしました。内容は、子ども会のホテル観察の結果発表、むらかみ出前講座ヤクルト時田一成様によるおなか健康教室、まち協による猿沢さわやか体操、お昼はまかない炊き込みご飯、かす汁、浅漬け、フランクフルト、コロッケ、とちの実大福、駄菓子、わたあめ、農家組合による焼き芋、飲み物の販売、最後はビンゴ大会と盛り上がりました。(佐藤 晋一)



また「子供みこし」も2年ぶりに復活し、神社の坂からみこしを担いだ子供達が登場すると、会場は、「ワッショイ」の掛け声と手拍子に包まれました。その後、塩野町の小田知恵子さん指導による「竹太鼓」では、老若男女が童謡を歌いながら竹と太鼓を打ち鳴らし、これまで以上に賑やかな祭りとなりました。(板垣 淳一)

猿沢あきのつどい(猿沢)

11月も後半になると、益々寒さが厳しくなり鍋と熱燗が恋しい季節になりました。



猿沢集落では、23日に区民の親睦を深める目的で収穫祭をおこないました。

参加人数は小学生を含め約50人ほどの参加があり芋煮鍋、おこわを作り参加者で楽しい一日を過ごしました。世代間、集落内のつながりの希薄さが言われる中、もっとこのような公民館行事を計画していきたいと思いました。(猿沢公民館長 鈴木 光幸)

農林漁業祭(宮ノ下)

毎年この時期に宮ノ下集落で行われている「農林漁業祭」は清掃作業、お宮の冬囲いと、その後の郷土料理の食事会です。



数年前から子供たちにも参加してもらい、作業中に「ドン菓子づくり」を楽しんでもらっていましたが、今年は天気に恵まれず、子供たちの参加人数が少なく、この天候ではと思いましたが、そこに車で通りがかった方が話しかけてきて「なつかしいな~その菓子売りもの」と。やはり年配の方には、懐かしいものなのですね。(石田 勝)



あさひまつり、今年も大盛況!

10月22日(日)、朝日みどりの里のドーム周辺にて、地域の魅力を集めた「あさひまつり」が今年も開催!約5000人が来場しました。舞台では、あさひフォトコンテスト表彰式を皮切りに、三面太鼓、保育園児の踊り、地元のスター朝日奈ゆう&村上良輔の歌謡ショー、タカハシナオト・ライブなどが披露されました。猿沢まち協では、松原大空会&猿小有志と共に、太鼓演奏、朝日音頭、猿沢さわやか体操を披露し、「地域の元氣」を届けました。出店した模擬店や軽トラ市も種類が多く人気で、シルクフラワー工房でのまゆ玉で作る髪飾り作り体験へも多くの皆さんが集まっていました。

朝日地区の5つのまち協は屋外テントにて郷土料理を販売。雨模様でしたが、猿沢まち協の温かくてほっとする大海は好評で、他まち協で提供した半殺し焼き、鮎の串焼き、ぜんまいのみそ汁、まちづくりコロケと共に完売。同じく5つのまち協が連携して実施した「あさひフォトコンテスト」は、中新保の秋山貴信氏がグランプリを受賞。地区の魅力がこれからも発信していきたいとコメントしてくださりました。来場された皆様大変ありがとうございました。



▲グランプリ作品
「天の川を渡るホテル」

あさひフォトコンテストの応募作品を展示します
応募された38作品を2月1日~28日まで朝日きれい館で展示します。ぜひご鑑賞ください!

笹団子づくり開催!

10月1日、体験交流センターにて、昔ながらの料理教室「笹団子づくり」を開催しました。

5月14日、部会役員の川村さんと斎藤さんで、よもぎを採り、重曹であく抜きをして、乾燥させて出来上がった「よもぎ」を使用し、講師に早稲田の富樫逸子さんを迎え実施しました。当日一般参加者12名と、まち協関係者含む21名全員で生地をこね、あんを生地で包み、笹で生地を包み、い草でしぼる作業をしました。参加者から、「前には作っていましたが忘れられた」との声もありましたが、一度やると、昔取ったなんとやらで手際のよいこと。あつという間に包み終え、蒸す作業へ。そして試食。「おいしい」「今度、家で孫と一緒に作って食べさせたい」と、いろんな声がかげられ、賑やかな声の中、閉会することが出来ました。閉会後はアンケートにご協力頂き、作った笹団子を、お土産にご帰宅頂きました。



これからは当部会では、笹団子など、昔は各家庭で作っていた料理で、今は作らない、作れないという料理を掘り起こし、皆さんに伝えて行きたいと思えます。次の料理教室にも、大勢の参加よろしくお願致します。(産業開発部会長 佐藤 倉一 板屋 越)



これからは当部会では、笹団子など、昔は各家庭で作っていた料理で、今は作らない、作れないという料理を掘り起こし、皆さんに伝えて行きたいと思えます。次の料理教室にも、大勢の参加よろしくお願致します。(産業開発部会長 佐藤 倉一 板屋 越)